

会 議 録

会議の名称	平成28年度第1回本庄市総合教育会議		
開催日時	平成28年 6月27日(月)	午前・午後 午前・午後	1時30分から 3時00分まで
開催場所	大会議室		
出席者	構成員：吉田市長、勝山教育長、富沢教育長職務代理者、境野委員、落合委員、岡崎委員 事務局：今井企画財政部長、山下部企画財政部次長兼企画課長、折茂課長補佐、飯島 教育委員会事務局：稲田教育委員会事務局長、山田教育委員会事務局次長兼生涯学習課長、浅香教育総務課長、木村学校教育課長、塩原課長補佐		
欠席者	なし		
議題 (次第)	1 開 会 2 市長挨拶 3 教育長挨拶 4 議 題 (1) 本年度の教育施策について ①安全・安心な学校づくり ②授業改善等による、学力・体力の向上 (2) 今後のスケジュールについて 5 閉 会		
配付資料	・次第 ・資料 本年度の教育施策について		
その他特記事項			
主管課	企画課		

会議の経過	
発言者	発言内容・決定事項等
事務局 (企画財政部次長)	<p>本日は、お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。本日、司会を務めさせていただきます、企画財政部次長兼企画課長の山下部と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>これより、平成28年度第1回本庄市総合教育会議を始めさせていただきます。</p> <p>本日は、傍聴の希望者が2名おります。本庄市総合教育会議運営要綱第9条に従って傍聴希望の手続きを行い入室していただいております。また、本庄ケーブルテレビが市民ニュースの関係で会議の様子を撮影したいということで入室しておりますので、ご了解願います</p> <p>それでは、次第に沿って会議を進めさせていただきます。</p>
事務局 (企画財政部次長)	開会にあたりまして、吉田市長よりご挨拶をお願いします。
市長	<p>お忙しい中、平成28年度第1回総合教育会議にご参集いただきありがとうございます。本日は「本年度の教育施策について」の①安全・安心な学校づくり、②授業改善等による、学力・体力の向上という主に学校教育分野の議題に絞って協議を行います。</p> <p>総合教育会議で協議・調整する内容は、学校教育分野以外にも生涯学習やスポーツ・レクリエーション、文化財等多岐にわたるものであると考えております。</p> <p>しかし、これらすべてを議題とすると1回の会議では非常に長くなってしまいうということもあり、今回は議題を絞って皆様からご意見をいただけたらと思います。</p> <p>さて、昨年度、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」いわゆる「地教行法」の一部改正（平成27年4月1日施行）に基づき、市長と教育委員会で構成される「総合教育会議」を設置し、全2回の会議の中で協議を重ね、「本庄市教育大綱」を策定いたしました。</p> <p>「総合教育会議」では教育大綱の策定のほか、教育に関する重点的施策についての協議等を行うこととされています。</p> <p>今年度も皆さんと様々な議論を交わしながら、本庄市の教育の方向性をしっかりと導き出して、教育の向上に努めて参りたいと考えております。</p> <p>簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。</p>
事務局 (企画財政部次長)	ありがとうございました。それでは、続きまして勝山教育長よりご挨拶を頂戴したいと存じます。

勝山教育長	<p>今年度も既に3ヶ月が経とうとしております。教育部局関係の各施策についてもそれぞれ順調にスタートした所でございます。</p> <p>各学校におきましては、中学校4校で修学旅行が既に実施され、部活動の三年生最後の夏の大会がこの金土日に実施されました。</p> <p>また、本日旭小学校で教育事務所と市の教育委員会の合同による学校訪問が行われています。これは朝9時から夕方4時半頃まで丸1日の訪問で、学校の様子を見させていただいた後、研究協議会等を通して、学力向上等学習面について協議するという内容です。</p> <p>本日、午前中に授業を見させていただき、教育委員会からお願いしていることが少しずつ形になってきている、先生方も本当に頑張っていると感じました。</p> <p>本日は第1回の総合教育会議ということで、主に学校教育分野について、その中でも新規事業を中心に報告させていただき、ご意見等いただきながら、今後の施策に活かしていきたいと存じます。</p>
事務局 (企画財政部次長)	<p>ありがとうございました。それでは、会議に先立ちまして事務局より配布資料の確認をさせていただきます。</p>
事務局 (企画課課長補佐)	<p>それでは、事務局より配布資料の確認をさせていただきます。</p> <p>① 本日の次第 ② 資料 本年度の教育施策について</p> <p>以上2点でございます。不足等はございませんでしょうか？</p>
事務局 (企画財政部次長)	<p>早速ではございますが議題に入らせていただきます。本庄市総合教育会議運営要綱第4条第1項により、市長が本会議の議長となることとされております。これからの議事の進行につきましては、吉田市長にお願いしたいと思っております。よろしくお願いたします。</p>
市長	<p>要綱に基づき、議事の進行をさせていただきます。会議のスムーズな運営にご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>本日の会議録でございますが、「本庄市総合教育会議運営要綱」第7条第2項の規定により、「会議録には、市長及び市長が指名する1人の構成員が署名するものとする。」とあります。本日の会議録につきましては、わたくしと 勝山教育長 が署名するという事によろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは、事務局にて作成された会議録につきましては、本日出席の皆様の確認の後に、署名を行う事とします。</p>

市長	それでは、早速議事に入らせていただきます。まず、「(1) 本年度の教育施策について」の「①安全・安心な学校づくり」について議題といたします。まず、資料の項目に沿って担当課からの説明を受け、意見交換等をお願いしたいと思います。
教育委員会事務局（教育総務課長、学校教育課長）	「資料 本年度の教育施策について」に基づき教育委員会事務局より説明
市長	ありがとうございました。ただいま、「①安全・安心な学校づくり」についてご説明いただきましたが、ご質問・ご意見等ございましたら、お願いいたします。
①安全・安心な学校づくりについて	
市長	来年度以降実施するトイレ改修工事は新しく校舎ができた学校以外はすべての学校で行うのでしょうか。
教育委員会事務局（教育総務課長）	学校のトイレ改修工事は近年建替えた東中学校と児玉中学校を除く全ての小中学校を対象としています。
市長	洋式と和式の割合はどのように考えているのでしょうか。
教育委員会事務局（教育総務課長）	現在は全体的に和式の割合が高く、洋式の割合は児玉小学校は16%、南中学校は20%と低くなっています。今後の改修にあたって、和式もある程度は残すとしても、洋式の割合は東中学校の80%を1つの目安にしたいと考えています。
市長	ICT環境について、機材も含め日進月歩であり、留意すべき点等はどのように考えるべきでしょうか。
岡崎委員	ICT環境について、どの教室からも無線LANの整備によってつなぐことができるということですが、各学校の管理体制はどうなっているのでしょうか。ここをしっかりとしないといけないと思います。
教育委員会事務局（教育総務課長）	無線LANアクセスポイントは学校の教室を出た廊下等に設置しており、そこから普通教室や特別教室へつながります。 学校の管理担当者については、情報ネットワーク推進員として各学校から選出いただき、情報セキュリティの対応についても年3回ほど研修を実施しています。
岡崎委員	情報漏えいが一番危惧されると思いますので、しっかり対策を講じていただきたいと思います。

市長	<p>タブレット端末とプロジェクター、マグネットスクリーンの台数や活用方法について見ると、小学校ではプレゼン形式で、中学校ではグループ形式で活用するとなっていますが、この活用方法についてどのような議論がなされたのでしょうか。</p>
教育委員会事務局（教育総務課長）	<p>各学校の情報ネットワーク推進員などパソコンに詳しい先生方の意見も聞きながら、近隣市町や県内で実績のある活用方法を参考としています。</p> <p>小学校ではスクリーンに社会や理科の教材を映し出すなどの方法で、よりわかりやすい授業の実施にむけ、先生が主となる活用方法を検討しています。</p> <p>中学校では授業においてグループごとに4名あるいは2名で1台のタブレット端末を共有し、生徒たちが研究したものをタブレット端末で管理するなどを想定しており、生徒が主となる活用方法を検討しています。</p> <p>プロジェクターとマグネットスクリーンの設置は、小学校では教室を使用することを想定し1学年に1セット、中学校ではパソコン教室における授業で使用することを想定し1セットを設置する予定です。</p>
市長	<p>児童生徒は既にいわゆるスマホ世代となっているので、誰もが家庭でタブレット端末やスマートフォンを既に使っていると思います。端末の使い方については子ども達のほうが良く知っているという時代に学校教育でタブレット端末等を導入する意義というのはどういった点にあるのでしょうか。</p> <p>私自身もこうしたほうが良いという明確な考えがあるわけではないのですが、タブレット端末やスクリーン、電子黒板などを活用することによる学習の能率の向上といった面では意義があると思います。</p> <p>今後は各教室に黒板の代わりにスクリーン等を使えるような環境を引き続き整えていくのもいいのでは思うところがあります。</p> <p>ただ、導入したのはいいが、その活用がなされなければならないということや古くなれば買い換えなければならないことなどの問題はあり、やはりICT環境全体のコンサルティングを考えていただけるような人材育成が必要ではないでしょうか。</p>
落合委員	<p>タブレット端末の導入はこれからの時流として必要だと思います。これだけの資本投下を行うわけですが、使う側の教員がタブレット端末の活用方法などの研修は予定しているのでしょうか。また、タブレット端末をより有効に使うための教育技法についてプランはあるのでしょうか。</p>
教育委員会事務局	<p>平成26年度に先行導入した西小学校では、先生の中にも技術の</p>

務局（教育総務課長）	<p>ある先生となかなか操作も難しいという先生がいらっしやったようです。半年間の中で活用方法等について議論し、また研修を実施しました。</p> <p>西小学校における公開授業において、教育委員会と各学校からの代表の方が集まる機会がございました。そこでタブレット端末やスクリーンを活用した授業方法を見させていただきました。</p> <p>その他活用方法等については指導主事の先生からも各学校と連携してこれを検討しています。</p>
教育長	<p>補足ですが、昨年度西小学校において埼玉県教育メディア活用大会が開催され、一般的にはICTの活用が不得意と見られている年配の先生にお願いし、タブレット端末を活用した道徳の授業を公開しました。</p> <p>また、黒板とチョークからタブレット端末や電子黒板への転換について、今後は必要だと思います。現在の導入状況としては、各階に置いてあるものを授業のたびに移動して使っています。</p> <p>条件整備しながら、先生方の活用方法の研修なども深めながら進めていく必要があると思います。</p>
市長	<p>電子黒板のような固定したものよりも可動式のマグネットスクリーンとプロジェクターで対応するほうがよいのでしょうか。</p>
教育長	<p>将来的には電子黒板を全教室に整備することが理想ではありますが、まずはその前段階として先生方も手軽に導入できるマグネットスクリーンとプロジェクターで対応したいと考えております。</p>
市長	<p>中学校ではもっとプロジェクターを整備してもよいのではないのでしょうか。</p>
教育長	<p>中学校ではタブレット端末を21台導入し、生徒たちが学習ツールとして使い、必要に応じて生徒が調べたものをプロジェクターでスクリーンに映し出すことを想定しています。</p>
市長	<p>できればタブレット端末を1人1台用意してあげた方がいいのではとも思います。</p>
教育長	<p>今後デジタル教科書に本格的に移行するとすれば、加速度的に普及するのではとも考えております。</p>
落合委員	<p>プロジェクターの有効利用はとてもいいことだと思います。各学校のプロジェクターの設置状況はいかがでしょうか。また、いくらくらいかかるのでしょうか。</p>

教育委員会事務局（教育総務課長）	<p>小学校には新たにプロジェクターを各校6台、中学校には各校1台ずつ設置します。</p> <p>費用としては平成26年度に先行導入した西小学校の実績で1台あたりの1年間のリース料がタブレット端末は約19,000円、プロジェクターは約31,000円です。</p>
富沢委員	<p>教育の一環として、ICTを活用していくことはとてもいいことだと思います。活用にあたっての課題は児童生徒の端末の操作ではなく、やはり先生方がどのように教育に活用するかということが重要だと思います。例えば昔学校にあったVHSの機器はあまり活用されていなかった印象がありますが、また同じようなことになってはならないと思います。</p> <p>また、費用的な問題についてリース料を払い続けることを考えれば、保守費用や故障時の対応等を考慮してもプロジェクターの購入も検討するべきではないでしょうか。ある程度の性能のプロジェクターであれば授業での利用に問題はないと考えます。質的な検討が甘いのではないのでしょうか。</p>
落合委員	<p>質的な検討に加えて活用の検討も甘いのではないのでしょうか。有効利用できるものはなんなのか、どういう風に先生が生徒と使えるのかなど段階的に検討しなければならないと思います。</p>
境野委員	<p>先生に対する研修などが十分になされた上で、活用できる体制を計画的に確立しないとただ購入しただけになってしまうのではないかと思います。</p>
市長	<p>先生によっては既に使いこなしている方や工夫されている方がどんどん増えていると思います。</p> <p>また、機器については、年次計画に基づいて各学校に増やしていくとすると、行政がまじめにやろうとするとどうしても当初設置したものと同じものを全校に配置するというををしてしまいがちですが、ICTの分野は日進月歩であるので、例えば毎年違うものでもいいのではと思います。</p> <p>費用についてはあまり高額になるようであればフルスペックでなくてもいいのではないかと思います。</p> <p>ICT環境の整備については今後も研究いただき、推進していただけたらと思います。</p>
市長	<p>Q-uアンケートの活用について、どういった点が有効であるのか内容についての説明をお願いします。</p>
教育委員会事務局（学校教	<p>Q-uアンケートは児童生徒一人ひとりが学級集団の中でどのようなことを考えているのか、学校生活における満足度、学級集</p>

育課長)	団の状態等について把握できるアンケートとなっております。また、アンケート結果の分析から今後どのような対応をしていけばいいかなどが把握できます。
教育長	<p>今後、アンケート結果の活用なども含めて研究していきたいと思います。先行して実施している共和小では効果も上がっています。</p> <p>私も児玉中学校の校長時代に、Q-uアンケートに似たもので著作権フリーのソフトで実際に実施してみたところ、担任の先生が把握できていなかったような学級の傾向が分かりました。ただ、集計や分析などは自前でやる必要があり、かなりの手間となります。</p> <p>Q-uアンケートには1人450円程度が必要であり、全校児童生徒に実施するにはとてもお金が掛かるため、全ての学年、学級を対象とするのではなく、必要な学年、学級について検討したいと思います。</p>
落合委員	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等に対してどういう資質を求めているのでしょうか。
教育委員会事務局（学校教育課長）	スクールカウンセラーは県から臨床心理士の資格を持つ方が2名、各中学校に1～2週間に1日程度派遣されます。スクールソーシャルワーカーは教育的な知見も持った方を主に小学校に派遣しています。現在は退職した校長先生にお願いしています。
落合委員	現状で人数は足りていると思いますか。また、今後こういった支援を増やしていくべきと考えていますか。
教育委員会事務局（学校教育課長）	今後の支援体制については各学校の状況を見ながら配置の人数や派遣回数について検討していきたいと思います。
市長	<p>他に何かございませんでしょうか。他にないようですので、次に進みたいと思います。</p> <p>続きまして、議題「(1)本年度の教育施策について」の「②授業改善等による、学力・体力の向上」について、担当課から説明をお願いします。</p>
教育委員会事務局（学校教育課長、生涯学習課長）	「資料 本年度の教育施策について」に基づき教育委員会事務局より説明

②授業改善等による、学力・体力の向上	
市長	ありがとうございました。ただいま、「②授業改善等による、学力・体力の向上」についてご説明いただきましたが、ご質問・ご意見等ございましたら、お願いします。
落合委員	放課後学習支援について、どのように地域人材を募集するのでしょうか。また学習支援活動に参加くださる方へのお礼は予算化されているのでしょうか。
教育委員会事務局（学校教育課長）	現在、各学校で人材確保に当たっていただいています。これまでの学校応援団等の活動で既に協力いただいている場合もございます。また、新しい人材についても発掘しようと、状況に応じて各学校だけでなく学校教育課でも募集を行う予定です。 予算の関係ですが、今年度指導いただく方に対しては講師謝金として予算計上しております。
落合委員	募集の条件には教員免許の有無は含まれるのでしょうか。また、まずは数学から始めてみようということなのでしょうか。
教育委員会事務局（学校教育課長）	特に募集の条件に教員免許の有無は含まれません。 今年度は数学のみ行いますが、状況を見ながら次年度以降その他の教科や実施回数、対象学年などについて検討していきたいと思えます。
境野委員	学力というのは下の段階から積み残してしまうことで、中学校の授業についていけなくなるのだと思います。小学校の段階で躓いてしまうと、たし算、ひき算、かけ算、わり算が上手くできないということも実際にあるようです。今後こういった辺りも拾っていただけるような対応が必要ではないのでしょうか。
岡崎委員	小中学校イングリッシュキャンプについて、ALTの方の能力資質、免許の有無などはどのような状況でしょうか。
教育委員会事務局（学校教育課長）	現在ジョイトークから7名のALTを各学校へ派遣しています。イングリッシュキャンプではこの実績のある7名に指導者をお願いし、かつ他市でイングリッシュキャンプの実績のあるスタッフ2名も含めた体制で行います。ALTの方の免許の有無については条件にしておりませんが、経験内容の確認や面接等の実施をしております。
市長	埴保己一の遺徳顕彰事業として、遺徳顕彰会総会、遺徳顕彰祭、県の事業に協力して埴保己一賞と年3回セルディで事業を行っており、それぞれ講演会や演奏会などが行われています。

	<p>平日に開催されており、現状では児童生徒を連れて行くことは難しいと思いますが、市の顕彰事業を子ども達に見せることはとてもいいことだと思います。具体的なお願いではないのですが、小中学校のカリキュラムに組み込んだりすることはできないのかなど今後検討いただけたらと思っています。検討に当たって同内容は生涯学習課や学校教育課など所管が分かれています但連携して取組んでいただきたいと思います。</p>
市長	<p>他に何かございませんでしょうか。他にないようですので、次に進みたいと思います。</p>
市長	<p>続きまして、議題「(2) 今後のスケジュール」について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (課長補佐)	<p>今後のスケジュールについて説明</p>
市長	<p>ただいま、議題「(2) 今後のスケジュール」につきまして説明がありました但、ご質問・ご意見等ございましたら、お願いいたします。</p> <p>他に何かございませんでしょうか。特にないようですので、今後のスケジュールにつきましては、このとおりでよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それではご異議なしと認め、決定させていただきます。</p>
市長	<p>最後に次第にはありませんがその他の事項として、1点申し上げます。</p> <p>総合教育会議における協議・調整内容は、本日議題のなった学校教育分野のみならず、生涯学習やスポーツ・レクリエーション、文化財等多岐にわたります。全てを議論することは難しいですが、今後、例えば市の文化財について、更なる周知を進められないかということについて教育部局だけでなく市長部局としても考えていきたいと思っています。また、市民ひとり1スポーツの推進を行っており、10月に行っているスポレクフェスタは本市の独自の事業として内外にアピールできるのではないかと思います。また東京オリンピックパラリンピックに向けた市としての体制作りについても双方で情報を共有していくなど、協力していったらと考えております。</p>
市長	<p>他に何かございますか。ないようでしたら、本日の議題はこれで終了させていただきます。</p> <p>これにて進行を事務局にお返しします。議事進行へのご協力と慎重なご審議に感謝申し上げます。</p>

様 式

事務局 (企画財政部 次長)	皆様には慎重審議大変ありがとうございました。以上をもちまして、本日の日程はすべて終了いたしました。本日は、どうもありがとうございました。
----------------------	--

市 長

吉田 信解

教 育 長

勝山 勉